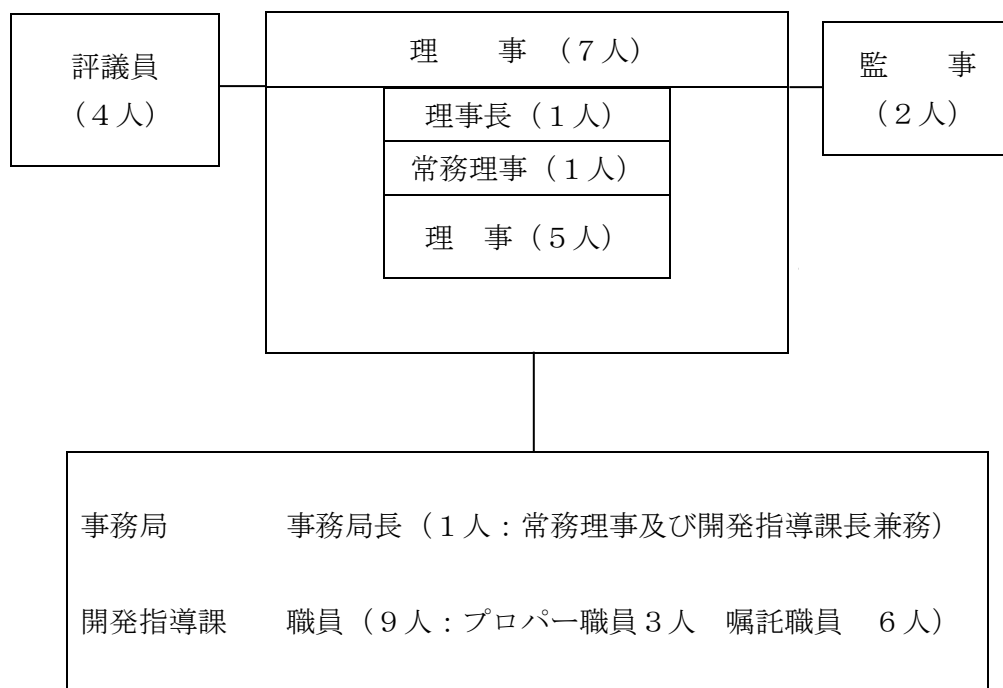


平成29年度

事業報告書

公益財団法人佐賀県長寿社会振興財団

I 公益財団法人佐賀県長寿社会振興財団組織図（平成 30 年 3 月 31 日現在）



II 基本財産の造成状況

(単位：千円)

区 分	平成3年度	平成5年度	累 計	備 考
指定基本財産	200,000	0	200,000	県出捐金
一般基本財産	0	10,000	10,000	佐賀銀行からの寄付金
計	200,000	10,000	210,000	

Ⅲ 公益財団法人佐賀県長寿社会振興財団組織等(平成 30 年 3 月 31 日現在)

1 評議員名簿

氏 名	役 職 名	備 考
池田 秀夫	佐賀県医師会会長	
泉 俊彦	株式会社サガテレビ代表取締役社長	
藤原 俊之	佐賀県健康福祉部長	
本告ミヨ子	佐賀県スポーツ推進員協議会副会長	

2 役員名簿

(1) 理 事

氏 名	役 職 名	備 考
古川 清	元佐賀市久保泉長寿会川久保第一老人クラブ会長	理事長 (代表理事)
青木 武徳	ゆめさが高大唐津校同窓会会長	
伊藤 正	社会福祉法人佐賀県社会福祉協議会副会長	
鍋島 恵美子	西九州大学短期大学部生活福祉学科長	
松岡 傳	ゆめさが大学佐賀校同窓会会長	
三苫 紀美子	佐賀県地域婦人連絡協議会会長	
毛利 明彦	佐賀県長寿社会振興財団事務局長	常務理事 (業務執行理事)

(2) 監 事

氏 名	役 職 名	備 考
池田 一 志	佐賀県中小企業団体中央会参与	
市丸 孝	佐賀県国民健康保険団体連合会常務理事	

IV平成 29 年度事業報告

自 平成29年4月 1日
至 平成30年3月31日

本財団は、平成 26 年 3 月 19 日付け佐賀県指令 25 第 181 号で佐賀県知事より認定を受け、平成 26 年 4 月 1 日から公益財団法人として事業を開始した。

本財団は、高齢者の生きがいと健康づくりを推進するため、関係団体・機関の協力を得て、組織的・総合的に高齢者の社会活動の促進、社会の各層・各世代の高齢者に関する意識の改革等を図り、もってすべての県民が生涯を健康で生きがいをもって生活することができる明るい長寿社会の実現に寄与することを目的としている。

平成 29 年度事業は、定款第 4 条に掲げる事業に沿って実施した。

I 評議員会・理事会等の開催

1 評議員会

(1) 第7回定時評議員会

日 時 平成29年6月28日 9時55分～10時30分

場 所 佐賀県駅北館 2階 研修室

出席者数 評議員3人(現員総数5人)、常務理事、監事1人

議 題

決議事項(全員一致承認)

- ①平成28年度決算
- ②「公益財団法人佐賀県長寿社会振興財団役員等の報酬等及び費用弁償に関する規程」の一部改正
- ③役員報酬等の総額
- ④理事の選任

報告事項

- ①平成28年度事業報告

2 理事会

(1) 第13回理事会(決議の省略の方法による実施)

決議日 平成29年4月1日(土)

決議事項(みなし決議)

- ①常務理事の選定
- ②事務局長の任命

(2) 第14回理事会

日 時 平成29年6月1日(木) 13時53分～14時55分

場 所 アバンセ 2階 特別会議室

出席者数 6人(現員総数7人) 監事2人

議 題

決議事項(全員一致承認)

- ①平成28年度事業報告及び決算
- ②「公益財団法人佐賀県長寿社会振興財団事務局組織規程」の一部改正
- ③「公益財団法人佐賀県長寿社会振興財団役員等の報酬等及び費用弁償に関する規程」の一部改正
- ④「公益財団法人佐賀県長寿社会振興財団旅費に関する規程」の一部改正
- ⑤役員報酬等の総額(案)
- ⑥理事候補者

⑦第7回定時評議員会の招集

報告事項

- ①理事長の職務執行状況
- ②常務理事の職務執行状況

(3) 第15回理事会

日 時 平成30年3月22日 13時25分～14時35分
場 所 佐賀県在宅生活サポートセンター 会議室
出席者数 7人（現員総数7人）、監事2人
議 題

決議事項（全員一致承認）

- ①平成30年度事業計画及び収支予算書
- ②「公益財団法人佐賀県長寿社会振興財団事務局組織規程」の一部改正

報告事項

- ①理事長の職務執行状況
- ②常務理事の職務執行状況

3 監事監査

日 時 平成29年5月17日（水）13時00分～15時00分
場 所 佐賀県在宅生活サポートセンター 2階 交流プラザ
出席者数 監事2人、理事（常務）1人
監査事項 平成28年度事業報告並びに決算

II 事項別事業内容

(1) 高齢者の社会活動についての県民への啓発普及事業

(ア) インターネットによる情報収集提供事業

財団のホームページを通じて、高齢者に必要な生活情報や財団イベント情報などを、見やすく分かりやすい内容で紹介。

①財団ホームページ	<ul style="list-style-type: none">・ 財団の具体的な事業内容等の紹介・ 各種講座・イベント等の案内、その他各種報告書・ ゆめさが大学卒業生等高齢者の社会活動紹介 等
②他機関のホームページとの協調等	<p>以下の機関のホームページとのリンクにより、利用者の利便等を図った。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 生涯学習関係機関（アバンセ等）・ 高齢者向け情報ネットワーク—長寿ネット（長寿社会開発センター）・ 相談機関（弁護士会、社協等）・ 行政機関（国、県等）

(2) 高齢者の社会活動を推進するための組織の育成事業及び団体等連絡調整事業

(ア) 介護予防推進事業「佐賀県元気高齢者社会参加活動推進事業」

①事業内容

高齢者がボランティア活動を通して、生きがい・健康づくりに取り組むことで、自身の介護予防につなげることを目的として、高齢者（登録した活動者）が援助を必要とする高齢者をサポートすることによって、ポイントを受け取り、そのポイントに応じて換金できる制度(サポーター事業)を構築し、全県的な取組みに向け事業を推進した。

②サポーター事業の受託

(事業委託者：佐賀中部広域連合)

- ・対象活動 高齢者福祉施設で行った傾聴、催事・館内移動補助、市町が行う介護予防事業のボランティア活動
- ・活動場所 活動受入施設として登録した高齢者福祉施設等 73ヶ所
- ・活動者登録 494人（新規：66人、辞退：8人）
- ・登録研修会 21回
- ・活動実績 活動者数141人、延べ活動日数3,012日
- ・交付金支給者 123人

(事業委託者：杵藤地区広域市町村圏組合)

- ・対象活動 高齢者福祉施設で行った傾聴、催事・館内移動補助、公民館での介護予防運動やサロン等のボランティア活動
- ・活動場所 活動受入施設として登録した施設・団体 63ヶ所
- ・活動者登録 438人（新規：123人、辞退：6人）
- ・登録研修会 23回
- ・活動実績 活動者数215人、延べ活動日数4,430日
- ・交付金支給者 212人（換金186人、指定寄付26人）

(事業委託者：鳥栖地区広域市町村圏組合（平成30年1月～）)

- ・内容 平成30年度4月からの実施に向けた準備として、事業の周知や活動受入機関への協力依頼を行った。
- ・活動場所 活動受入施設として登録した施設 13ヶ所

③佐賀県元気高齢者社会参加活動推進事業（県補助事業）

全県的な取り組みを推進するため、各市町の介護保険担当課、各保険者と連絡調整、を行った。

- ・鳥栖地区での平成30年度からの実施に向けた協議、調整、検討
- ・県内未実施地区（伊万里市、有田町、玄海町）との連絡調整
- ・各市町が実施している介護予防事業についてポイント制度活用検討を要請、助言

⑥普及啓発

- ・市町役場、公民館にパンフレット・ポスターの配布
- ・研修会の実施

平成29年12月7日 ドウイング三日月 200名参加

（イ）高齢者社会活動支援

高齢者がこれまで培ってきたそれぞれのキャリアを活かして社会活動へ踏み出すために、ミーティング、スキルアップ、調整等を行う拠点として会議室の提供（佐賀県在宅生活サポートセンター）、印刷サービスを行った。

(3) 高齢者の社会活動の振興のための指導者等育成事業

(ア) ゆめさが大学運営事業

①事業内容

高齢者の生きがいと健康づくり、地域活動へのソフトランディングを目指し講義を実施した。

大学卒業後、よりスムーズに地域活動に取り組むためのインターンシップとして地域活動の実践、演習「やってみよう」を実施した。

「地域活動に必要な知識」「活動のノウハウ」「体験」

②実践課程（第6期生・平成28年度入学）

・講義数

年間30日×2講義(@2時間)=60講義（120時間）

・在籍者数

佐賀校・・・110人

唐津校・・・41人

鹿島校・・・28人

・卒業式

期日 平成30年3月27日（火）

会場 佐賀市文化会館イベントホール

卒業生 179人（皆勤者 34人）

・学習内容

学習領域	学習事項
地域活動と 社会参加	・地域振興（まちづくり）演習 ・社会活動の実践者に学ぶ ・卒業生の実践事例等
リーダーシップ トレーニング	・計画立案 ・リーダーシップ論 ・サークルの主宰者に学ぶ
講座	・時事問題 ・リーダーシップ論 ・サークルの運営方法 ・子育て支援とボランティア 中心街活性化への取り組み ・佐賀の歴史 ・佐賀の民俗学 ・龍造寺氏から鍋島氏へ ・近世初頭に見る佐賀の女性群像 ・考古学から見た佐賀の特質 ・アジアの文化に触れる（中国、韓国） ・佐賀の陶磁器文化 ・短歌入門 俳句入門 ・絵手紙入門 ・チラシづくり ・佐賀のお茶 ・伝統工芸体験・ガーデニング ・民謡入門 ・気功入門 ・健康づくり運動（筋力維持） ・ニュースポーツ ・調理実習 ・食事と健康について
やってみよう （体験学習）	実践課程の学生が小グループに分かれて、地域活動を体験した。 地域活動のノウハウを学び、また、自らの可能性を発見し、卒業後の

	<p>地域活動に役立つ。</p> <p>【佐賀校】 文化財・史跡調査ガイド、龍造寺の歴史研究、佐賀の七賢人ガイド 応急処置、福祉施設訪問、緑化活動、空き店舗活用、施設訪問 蕎麦打ち</p> <p>【唐津校】 絵手紙作品展開催、虹の松原再生保全活動（幼稚園児とのふれあい） 歴史ガイド（太閤道・名護屋城石垣・天守）、施設訪問（演芸披露）</p> <p>【鹿島校】 手話の体験、施設訪問（演芸披露）、お寺マップ作り、施設訪問（利用者との交流）</p>
学校行事	<ul style="list-style-type: none"> 自治会活動・思い出のアルバムの発行 (講義運営補助・サークル活動・自主研修・親睦)

③基礎課程（7期生：平成29年度入学生）

- ・講義数
年間30日×2講義(@2時間)=60講義（120時間）
- ・在籍者数
佐賀校・・・127人
唐津校・・・39人
鹿島校・・・38人
- ・入学式
期日 平成29年4月11日（火）
会場 佐賀市文化会館中ホール
- ・学習内容

学習領域	学習事項
学習の必要	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習の勧め 文章の書き方
現代社会の理解	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の福祉 ・ 高齢者と家族 ・ 身近な環境問題（異常気象、自然災害、大気汚染） 暮らしの中の消費問題 ・ 新聞の読み方 少子高齢化社会 ・ 男女共同参画社会 ・ 安全なスマートホン 携帯電話 ・ 人権教育・啓発 ・ 遺言の書き方 ・ 成年後見制度 有明海 ・ 佐賀の自然と野鳥 ・ アジアの文化に触れる（中国） 川柳入門 ・ 水墨画入門 ・ 佐賀農業のいま ・ 国際社会と日本
歴史の理解	佐賀県概説史（原始・古代、戦国末期、近世、現代）
健康の増進	<ul style="list-style-type: none"> 認知症や老化を防ぐ食品 ・ レクリエーション ・ 伝承遊び 身体の仕組みと健康 ・ 賢い食べ方 ・ 高齢者の衣服と住居 生活習慣病と予防 ・ 歯の健康 ・ くすりと健康

地域活動 の基礎知識	・ボランティアとは ・救命救急 ・高齢者の交通安全 ・心の健康 ・話し方のコツ
学校行事	・自治会活動 (講義運営補助・サークル活動・自主研修・親睦) ・学生文集「睦互老」の自主編集・発行

④大学院

学習意欲に応え、大学院を設置。

- ・講義数

年間30日×2講義(@2時間)=60講義(120時間)

- ・在籍者数

佐賀校・・・124人

唐津校・・・33人

- ・入学式

期日 平成29年4月11日(火)

会場 佐賀市文化会館中ホール

大学院入学生 157人

- ・修了式

期日 平成30年3月15日(木)

会場 佐賀市文化会館イベントホール

大学院修了生 153人

- ・学習内容

学習領域	学習事項
老年学	<ul style="list-style-type: none"> ・生き方としての生涯学習 ・アクティブエイジングを学ぶ ・生活に役立つ漢方講座 ・健康で長生きするために ・ストレスケア ・宗教学入門 ・仏教(仏陀の言葉) ・ガン予防 ・エンディングノートの書き方 ・生活習慣病・認知症 ・華やかに歳を重ねる ・ガンの予防と新しい治療法 ・心の健康(高齢者の心理) ・ロコモ予防
佐賀を知る	<ul style="list-style-type: none"> ・佐賀の伝統、文化 ・邪馬台国と佐賀 ・佐賀の現代史 ・佐賀の経済史 ・佐賀の人物史 ・佐賀の富豪たち ・佐賀の美術史 ・佐賀の近代化を成し遂げた先人たち ・佐賀県の気象特性 ・佐賀の農業 ・佐賀の商工業 ・有明海の成り立ちとこれから ・アジアに開かれた玄関 ・葉隠を学ぶ ・佐賀県内の道路整備について ・佐賀県の林業(新たな取り組み)

現代社会の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・時事問題 ・新エネルギーを考える ・インターネット体験 ・タブレット体験 ・地域づくりと国際協力 ・ユニバーサルデザイン ・九州国立博物館を知る ・地域の活性化を考える ・環境問題を考える ・民生委員制度 100 年
修了記念講演	<p>「一人になるまでどう生きるか、 一人になったらどう生きるか？」 月刊生涯学習通信「風の便り」 編集長 三浦清一郎氏</p>

⑤地域活動相談会

ゆめさが大学学生の卒業後の活動につなげるため、シニアの活動を受け入れている団体とゆめさが大学学生が直接対話できる場を設けた。

対 象	期 日	会 場	参加団体
唐津校大学院	5月29日（月）	りふれ	4 団体
唐津校実践	6月21日（水）	りふれ	4 団体
佐賀校実践	6月15日（木）	アバンセ	6 団体
鹿島校実践	6月22日（木）	かたらい	4 団体

⑥カリキュラム検討委員会の開催

ゆめさがが大学の目的である高齢者の学習機会の提供、地域活動への参加促進について、カリキュラムが適正であるか意見を求めるため、検討委員会を開催した

日 時	平成29年 8 月 31 日（木） 13：30～15：00
会 場	佐賀県在宅生活サポートセンター 2階 交流プラザ
委 員	佐賀大学大学院学校教育学研究科長 上野景三 佐賀県県民環境部まなび課 関 弘紹 佐賀県地域づくりネットワーク協議会 多良淳二 佐賀県長寿社会振興財団 監事 池田一志 佐賀県健康福祉部長寿社会課 副主査 廣渡大祐

⑦学校見学会（オープンキャンパス）

ゆめさが大学へ入学を希望する者が、大学の魅力を感じ、入学に対する不安をなくしスムーズに入学できるよう学校見学会（オープンキャンパス）を実施した。

- ・佐賀校
日時 平成30年2月22日（木）9時30分～12時30分
会場 アバンセ
講義 「幕末佐賀藩にみる先見性」（郷土史家 森周蔵）
参加 90人
- ・唐津校
日時 平成30年2月26日（木）9時30分～12時30分
場所 りふれ（J R 西唐津駅から徒歩すぐ）
講義 「中国の倭人感」（佐賀県立佐賀城本丸博物館 七田忠昭先生）
参加 25人
- ・鹿島校
日時 平成30年3月1日（木）9時30分～12時30分
場所 かたらい（ショッピングモールピオの4階）
講義 「佐賀の陶磁器文化」
（佐賀県立名護屋城博物館 元館長 東中川忠美先生）
参加 30人

(4) 高齢者の生きがいと健康づくりのための機会提供、支援及び連絡調整の事業

(ア) さがねりんピック2017

①事業内容

- ・高齢者のスポーツの振興を図るとともに、明るい長寿社会づくりへの県民の幅広い理解を得ることを目的に開催。
- ・第30回全国健康福祉祭とやま大会（平成30年）の選手選考会を兼ねる。

②期 日 平成29年10月1日(日)、14日(土)、15日(日)、21日(土)、29日(日)、11月4日(土)、5日(日)

③さがスポーツフェスタ2017 合同開会式

「佐賀県民体育大会」「佐賀県障害者スポーツ大会」「さがねりんピック」合同開会式

- ・日 時 平成29年10月15日(土) 8:50~9:35
- ・会 場 伊万里市民センター 文化ホール 伊万里市松島町391-1
- ・参加選手 さがねりんピック「太極拳大会」参加選手

④実施種目・参加者数等

種 目	参加者数	会 場	10月					11月	
			1日 (日)	14日 (土)	15日 (日)	21日 (土)	29日 (日)	4日 (土)	5日 (日)
卓球	350人	佐賀市立体育館					○		
テニス	22人	佐賀県立森林公園テニスコート				○			
ソフトテニス	36人	佐賀県立森林公園テニスコート				○			
ソフトボール	145人	佐賀市健康運動センター		○					
		筑後川運動公園グラウンド							○
ペタンク	48人	佐賀市民運動広場	○						
マラソン	19人	佐賀県総合運動場			○				
弓道	38人	唐津市文化体育館			○				
剣道	13人	東陵中学校体育館			○				
グラウンド・ゴルフ	589人	佐賀県総合運動場				○			
太極拳	71人	伊万里小学校体育館		○					
パークゴルフ	63人	神水川パークゴルフ場			○				
軟式野球	284人	大和中央公園自由広場						○	○
合 計	1,678人								

とやま大会選考会種目

⑤競技主管団体

佐賀県卓球協会、佐賀県テニス協会、佐賀県ソフトテニス連盟、佐賀県ソフトボール連盟、佐賀県ペタンク協会、佐賀陸上競技協会、佐賀県弓道連盟、佐賀県剣道連盟、佐賀県グラウンド・ゴルフ協会、佐賀県武術太極拳連盟、佐賀市パークゴルフ協会、佐賀県軟式野球連盟、

(イ) 佐賀県高齢者美術展

①事業内容

- ・高齢者の美術作品を佐賀県立博物館に一堂に展示。
- ・優秀作品の表彰（佐賀県知事賞等）

②期 日 平成29年4月27日（木）～30日（日）

③会 場 佐賀県立博物館 3号展示室

④出品者

- ・176人
- ・平均年齢 76.5 歳 ・最高齢者 98歳

⑤出品数

- ・176点

部門	日本画	洋画	彫刻	工芸	書	写真
出品数	22	52	9	40	14	39

⑥観覧者 1,400人（4日間）

(ウ) 全国健康福祉祭への選手派遣

①事業内容

- ・高齢者のスポーツ・文化活動の振興を図るため、選手114人を派遣。
- ・選手は、さがねりんピック2016の成績等に基づく各競技団体の推薦により決定。
- ・佐賀県高齢者美術展の佐賀県知事賞作品6点を出品。

開 催 日	平成29年9月9日（土）～12日（火）
開 催 県	秋田県

参加種目及び 派遣人数	○スポーツ ()内は人数 卓球(8) 弓道(6) テニス(6) 剣道(7) ソフトテニス(6) グラウンド・ゴルフ(6) ソフトボール(15) 太極拳(7) ゲートボール(7) サッカー(19) ペタンク(3) 軟式野球(15) マラソン(2) ○文化 囲碁(1)、将棋(2)、健康マージャン(4)、美術展(6点)
平均年齢	68.4歳
主な成績等	卓球 第3位グループ Bブロック 1位 ソフトボール 優秀賞、軟式野球 準優勝 将棋個人戦 西仙北ブロック 準優勝 岸川 実 美術展 洋画の部 金賞 池田正明

②結団式

開催日	平成29年8月25日(金)
会場	アバンセ ホール
内容	県旗授与 授与者 佐賀県地域交流部 文化・スポーツ局 局長 白井 誠 旗手 弓道 実本 信雄(鳥栖市) 激励のことば 佐賀県地域交流部 文化・スポーツ局 局長 白井 誠 誓いのことば 選手代表 ペタンク 横尾 芳樹(佐賀市)

(エ) 佐賀県高齢者囲碁・将棋大会

①事業内容

- ・高齢者が日頃親しんでいる囲碁・将棋の腕試しと交流の場を提供。
- ・第31回全国健康福祉祭あきた大会(平成30年)の選手選考会を兼ねる。

②期日 平成30年2月4日(日) 10:00~16:00

③会 場 アバンセ 第1研修室、第2研修室

④参加者数 55人

・囲碁大会 40人

上級者の部	中級者の部	初級者の部	女性の部
21人	12人	6人	1人

・将棋大会 15名

上級者の部	中級者の部	初級者の部
5人	5人	5人

⑤その他

囲碁・将棋参加者のうち、それぞれ最高齢者には表彰を行った。

(5) 高齢者の生きがいと健康づくりに関する情報の収集・提供事業及び調査・研究事業

全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会との連携

高齢者の生きがいと健康づくり推進事業の発展向上と、各都道府県推進機構相互間の情報交換や事業推進等について、全国的な意見交換・協議の場として設置された「全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会」と連携し、より一層の効果的事業展開を図った。

会議の名称	開催期日	場 所	内 容
全国会議	平成29年6月29日 平成30年2月23日	東京都	・推進事業の取組みの方向性に関する議論について ・平成29年度事業の実施状況について ・介護保険制度等をめぐる動きについて
職員等研修会	平成29年7月14日	東京都	高齢者の生きがい健康づくり事業の推進に資するため、基礎的な知識を習得する。 ・高齢者大学等シニアのグループ活動支援

テーマ別会議	平成29年12月25日	東京都	<p>推進機構が実施する事業についてテーマ別に整理し、議論の深化と情報の共有化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推進機構の取組事例紹介 ・協議・意見交換
	平成30年1月22日	東京都	<p>市町村で実施する介護予防、生活支援等の充実に向けた推進機構の役割を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事例紹介 ・協議・意見交換
九州地区実務者会議	平成30年2月19日	長崎県	<p>九州各県推進機構の事業運営に関わる議題の協議及び実践発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ねんりんピック、健康福祉祭、高齢者大学等に関する13議題の協議 ・「松浦市モデル事業」事例発表